

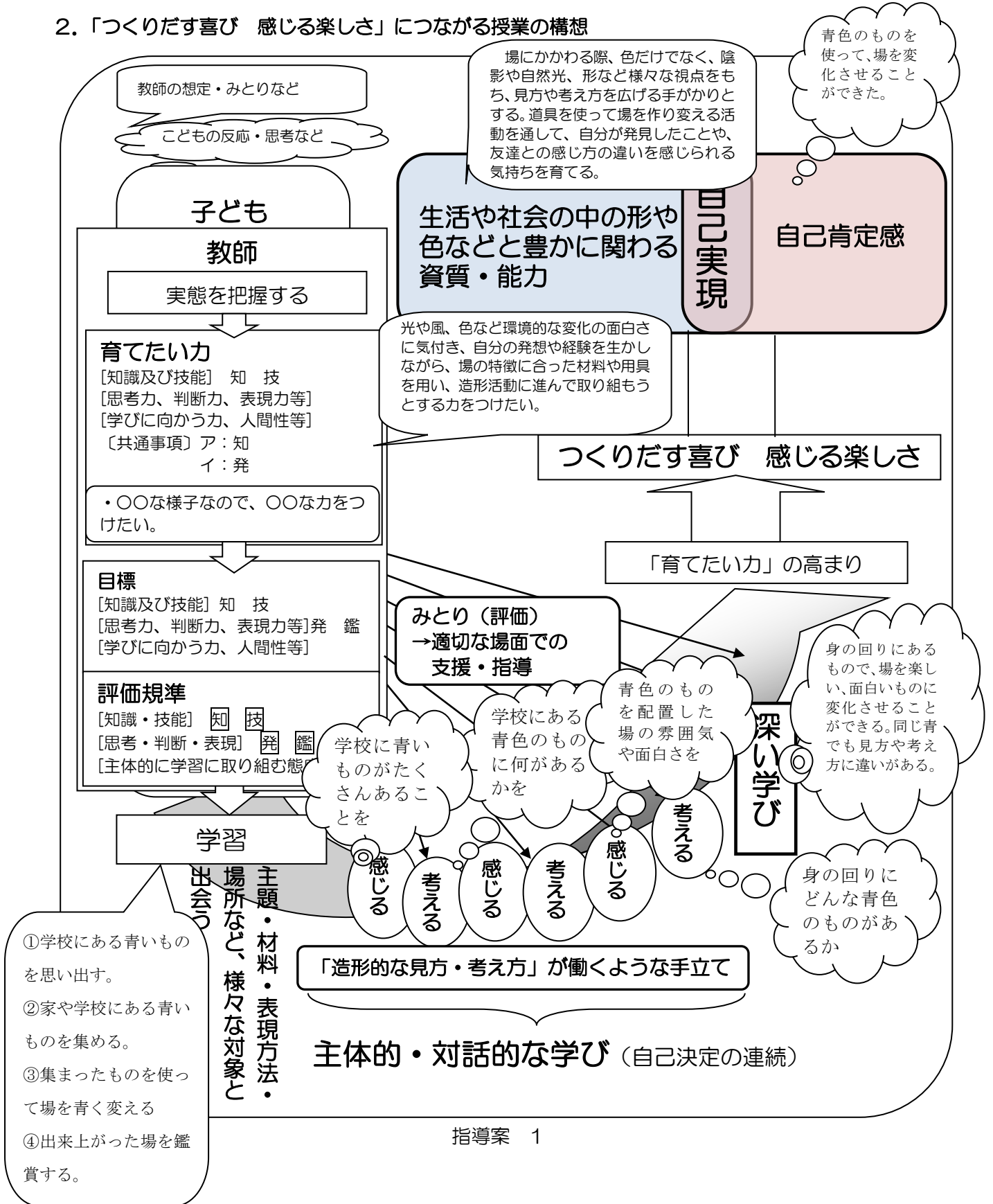
# 第5学年1組 図画工作科学習指導案

指導者 川崎市立百合丘小学校

能登 啓允

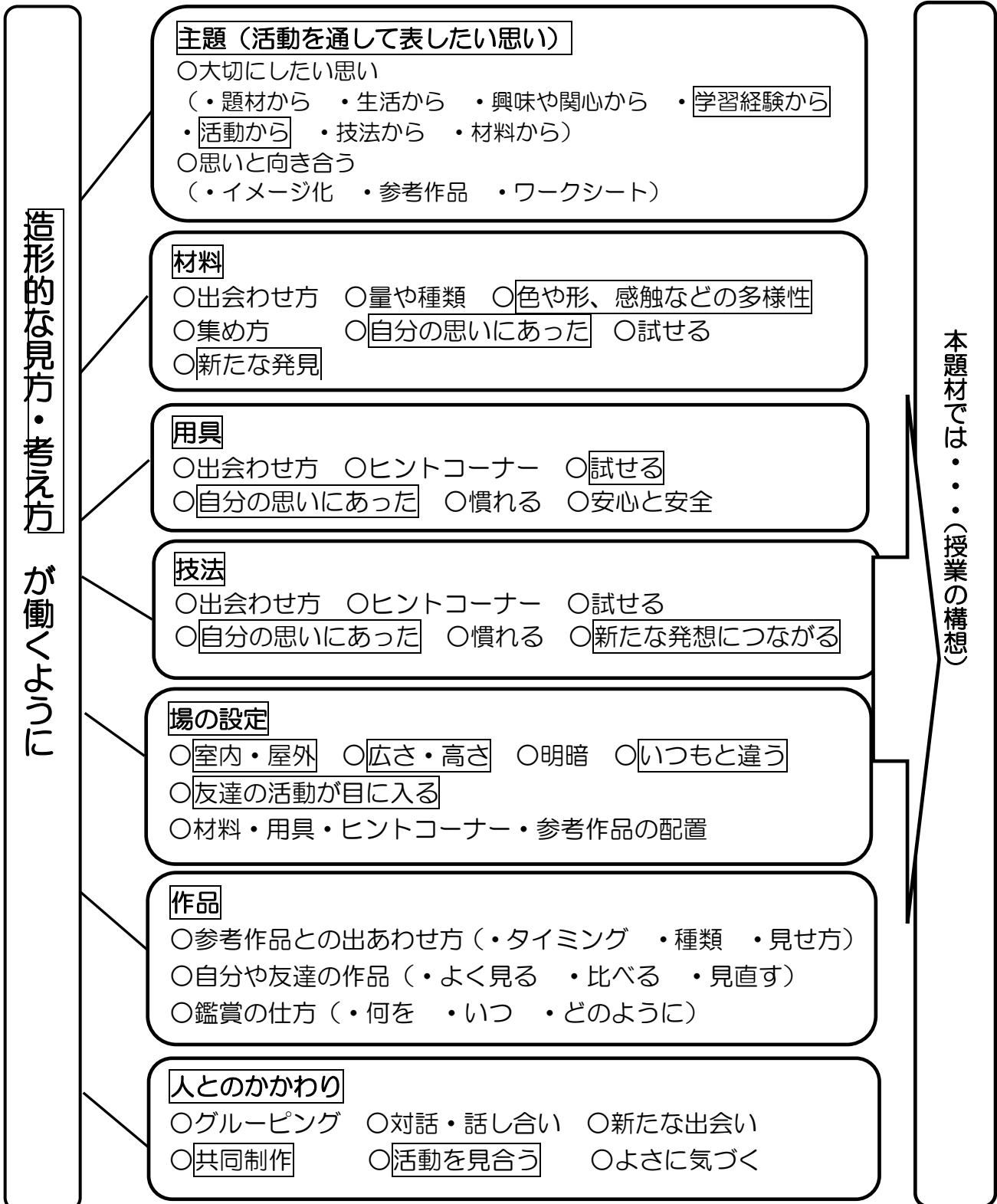
1. 題材名 「青の世界」 A表現 (造形遊びをする活動) 2時間扱い

## 2. 「つくりだす喜び 感じる楽しさ」につながる授業の構想



### 3. 「造形的な見方・考え方」が働くような手立て

- ・「造形的な見方・考え方」を働かせながら、主題・材料・技法と関わることができるようにするために・・・
- ・「造形的な見方・考え方」を働かせながら、作品をつくったりみたりできるようにするために・・・
- ・「造形的な見方・考え方」を身につけ、生活に活かせるようにするために・・・



#### 4. 活動場所 4F 空き教室（3年5組）

#### 5. 題材観

##### （Ⅰ）子どもたちの実態

5年1組の児童は造形的活動に対する関心が高く、図画工作科の学習に進んで取り組む姿が見取れる。しかし、材料の特徴や、教えられた技能から発想を膨らませたり、工夫をしたりすることはあまり得意ではなく、最低限の決まった範囲内で完成する作品が多い。そこで、何もないところからイメージを膨らませ、自分の発想を形にする経験を重ねられるように、今年の造形遊びでは年間を通して場所を変化させる活動を中心としている。これまでに、風を活用した「風の世界」では、目に見えない風が通り抜ける様子や雰囲気が出るように廊下を装飾する活動をした。場所の特徴や、環境的な視点での場の工夫について発想を膨らませることができるようになってきたように思える。

##### （Ⅱ）題材と育てたい力

**育てたい力：思考力、判断力、表現力等**

今回は、「色」を生かした場の変化を楽しむ造形遊びを設定した。色を青にしたのは、空や海など比較的目にする事が多いこと、生活の中でクラスの子も達が比較的青系統の色を好んでいる実態、身の回りにあるもので比較的青い道具があること、また青色のものでも色の違いがあることを感じてほしいと考えたためである。

本時は集まった青いものを使って教室全体を青く変化させていく学習である。何もない空き教室をどうやって青く変化させていくか、集まった材料の大きさや形、場所の特徴を踏まえて活動ができるようにしていく。場を作る都合上、子ども達の動きが活発になるので、道具の扱いや動き方について安全に十分留意するように伝える。学習を通して、場所を変化させる面白さ、自分の発想だけでなく友達が表現したことからの発見や発想の広がりを期待している。また、青色のもので場を変化させることで色に対する認識がより深まり、日常生活の中で目にする色への意識を高めてほしい。

##### （Ⅲ）造形的な見方・考え方が働くような手立て

～「つくりだす喜び 感じる楽しさ」につなげるために～

#### ①身の回りにある「青いもの」を探す

学習の導入で、学校にある青いものを思い出す活動をする。百合丘小学校には青色のものが多くある。普段の生活の中や、授業を振り返ると様々なものが思い浮かぶ。自分の覚えているもの以外で友達から出たものを聞いて「ああ、そういえばそうだった」等、自分が普段かかわりをもっているものがどんな様子なのか意識を向けるようになると考える。

#### ②自分たちで集めた材料の活用

今回は教師側で用意するもの以外で、校内にあるもので児童から挙げたものや、児童が集めてきた道具を使用できるようにする。活動を通して思いついた表し方に必要なものを児童が主体的に考えて活動ができるようにしたい。

#### ③奥行きや立体感を感じられる場のしかけ

今回活動する場所は、空き教室である。奥行きや立体感を活動の中で感じられるよう、机などをいくつか置き、青いものを被せたり置いたりすることで、立体的な青い場を作ることができるようにしている。また、ハンガーなどを用意し、壁から壁、壁から机など、様々な角度から青い場を作れるようにしている。

#### ④振り返りカードの活用

活動は廊下でそれぞれの発想を生かしながら行うため、全員の活動について詳細に見とることは難しい。そこで、学習の終わりに活動の振り返りカードを活用する。自分の活動と、周りの友達の活動を振り返り、言語化することで、自分が感じたことや、次に取り組みたいと思ったことをより具体的に感じられるようにする。

(Ⅳ) 学年の目標

＜第5学年及び第6学年＞

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。	(2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	(3) 主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

(Ⅴ) 学年の内容及び共通事項

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
A 表現	(2) 表現の活動を通して、技能に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。  ア 造形遊びをする活動を通して、活動に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくること。(技能)	(1) 表現の活動を通して、発想や構想に関する次の事項を身に付けることができるように指導する。  ア 造形遊びをする活動を通して、材料や場所、空間などの特徴を基に造形的な活動を思い付くことや、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えること。(発想・構想)	内容の中には、「学びに向かう力、人間性等」にあたる内容はないので、各学年の目標を参考にする。  主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
B 鑑賞		(1) 鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 親しみのある作品などを鑑賞する活動を通して、自分たちの作品、我が国や諸外国の親しみある美術作品、生活の中の造形などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めること。(鑑賞)	
共通事項	〔共通事項〕ア 自分の感覚や行為を通して、形や色などの造形的な特徴を理解すること。(知識)	〔共通事項〕イ 形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつこと。	

(Ⅵ) 題材の目標

(1) 知識及び技能に関する題材の目標

- 青色の材料や活動場所の特徴を生かし、場の変化の仕方や工夫を理解する。(知識)
- 青色の材料とかかわる中で発想したことを、様々な道具を活用し、場に表す(技能)

(2) 思考力、判断力、表現力等に関する題材の目標

- 青色のものやことを表すために、材料と場所とつなげて考える。(発想や構想)
- 友達の表したものを鑑賞する活動を通して、場の変化の方法や、青色のものに対する見方や感じ方を広げる。(鑑賞)

(3) 学びに向かう力、人間性等に関する題材の目標

- (高) 主体的に青色のものを活用して場を表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

6. 題材の評価規準 ～ 3つの観点から育てたい力を考える ～

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p><b>知</b> 自分の感覚や行為を通し、空間を捉え、材料の動きやバランス、濃淡などの造形的な特徴を理解する。</p> <p><b>技</b> 青色のものを場の様子や自分が感じたことに合わせて扱い、置き方や重ね方、繋ぎ方など方法を組み合わせ、活動を工夫してつくっている。</p>	<p><b>発</b> 青のイメージについて、自分の知識や活動、友達との話し合いから発想を広げ、空間や場の変え方を考えている。</p> <p><b>鑑</b> 青で表された空間を鑑賞する中で、青色に対する自分の見方や感じ方を深めている。</p>	<p><b>主</b> つくりだす喜びを味わい主体的に学校や身の回りにある青いものを思いついたり、見つけたりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>主体的に自分の思いついたことを場に表す楽しさを味わったり、友達と表現方法を話し合ったりする鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

7. 準備

- [ 教師 ] ブルーシート、スズランテープ、青色マット、フラフープ、ケンステップなど学校にある青色の道具、養生テープ、ハンガー、ビニール袋
- [ 子ども ] 家庭から持ってきた青いもの

8. 指導と評価計画（2時間扱い）

	◇子どもの活動 ・予想される子どもの反応	○教師のかかわり・手立て ◎造形的な見方・考え方が働くような手立て	評価規準□と 評価方法（ ）
1 次 4 5 分	<p>◇今回は青色のものを使って造形遊びをすることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな活動をするのかな</li> <li>・どんな場所を使うのかな</li> </ul>	<p>◎「風の世界」の活動を想起し、また場にかかわる活動であることの見通しをもたせる。</p>	
<p>学校にある青色のものには何があるだろう。</p>			
	<p>◇学校にある青色のものを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育倉庫に青色のマットがある</li> <li>・青玉も使えそうだ。</li> <li>・ブルーシートも使えるかも</li> <li>・コーンも青色があった</li> <li>・前に作った色水を使えないかな。</li> </ul> <p>◇家にある青いものを考える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家に青いシートがある。</li> <li>・ボールとかも使えないかな。</li> </ul>	<p>○学校にある青色のものにどんなものがあるか考えさせ、知っているものの他に何かないか探す意欲を喚起させる。</p> <p>◎学校にある青のものに関心をもてるよう、思いついた青色のものを友達と交流させる。</p> <p>○あまり出てこない場合には、体育や行事などを想起させ、使ったものの中に青いものがなかったか考えさせる。</p> <p>◎学校の中を見渡し、青色のものがないか探す意欲を喚起づける。</p>	<p><b>主</b> 学校や身の回りにある青色のものを思いついたり、見つけたりしながら、次の活動をよりよくしようとしている。 (発言・つぶやき・常時活動)</p>

2 次 6 0 分  本 時	<p>◇活動の見通しを持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何も無い教室だね。</li> <li>・集めてきたものを使って青くするのか。</li> <li>・どんな世界になるかな。</li> </ul>	<p>◎場がどのように青く変わったか確認できるよう写真を撮っておく。</p> <p>○事前に見つけた青いものを廊下の隅に集めておき、活動に対する意欲を喚起させる。</p>	
	<p>集めたものを使って青の世界にしよう。</p>		
<p>◇材料を、置いたり、重ねたり、つなげたりしながら教室を青くしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マットを壁にたてかけると一気に青くできる。</li> <li>・ブルーシートをくしゃくしゃにすると波っぽさができるよ。</li> <li>・机にブルーシートを被せて青い置物にしてみよう。</li> <li>・青いビニールをつるして、風に揺れる様子を出してみよう。</li> <li>・色々重ねていくと、青色の違いが出て面白い。</li> </ul> <p>◇できた場の様子を鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初と比べてとても青くなったね。</li> <li>・初めと比べて何だかきれいな景色になった気がする。</li> <li>・青の中にも色の違いがあるね。</li> </ul> <p>◇活動の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に青色のものがこんなにあるとは思わなかった。</li> <li>・他にも青いものがあるんじゃないか。</li> <li>・青の中にも様々な色があることがわかった。</li> <li>・他の色で同じ活動をするとうどんな様子になるだろう。</li> </ul>	<p>○場や道具に対する配慮を忘れないように、教室も道具も最後にはもとに戻すことを伝える。</p> <p>○教室にある机やイスは、場を作るために使ってもいいことを伝える。</p> <p>○色水作りが提案された場合のために絵の具とバケツとペットボトルを用意しておく。</p> <p>○吊るす等、空間を意識した活動ができるようにハンガーを用意しておく。</p> <p>◎表すことに困っている児童には、青くなっていない場に連れていき、どんなことができそうか考えられるようにする。</p> <p>◎活動が落ち着いた児童には場全体を見させたり、場を見る視点を変えさせたりして工夫できる箇所がないか考えさせる。</p> <p>◎場の変化が感じられるように、最初と最後の廊下の様子を画像でテレビに映す。</p> <p>◎場の見方やとらえ方が広げられるよう、活動の中で見つけたことや感じたことを交流する。</p>	<p>【発】 青のイメージについて、自分の知識や活動、友達との話し合いから発想を広げ、空間や場の変え方を考えている。 (活動)</p> <p>【知】 自分の感覚や行為を通し、空間を捉え、材料の動きやバランス、濃淡などの造形的な特徴を理解する。 (活動・ワークシート)</p> <p>【技】 青色のものを場の様子や自分が感じたことに合わせて扱い、置き方や重ね方、繋ぎ方など方法を組み合わせ、活動を工夫してつくっている。(活動・ワークシート)</p> <p>【鑑】 青で表された空間を鑑賞する中で、青色に対する自分の見方や感じ方を深めている。</p> <p>【主】 主体的に自分の思いついたことを場に表す楽しさを味わったり、友達と表現方法話し合ったりする鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(活動)</p>	

## 9. 本時の活動（2/2時間 60分）

（Ⅰ）本時の目標

○青色のものを使い、どのように場を作るか、取り組みの中や友達とのかかわりのなかで考えている。  
（発想や構想に関する資質・能力）

（Ⅱ）本時の展開

<p>◇子どもの活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予想される子どもの反応</li> </ul>	<p>○教師のかかわり・手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎造形的な見方・考え方が働くような手立て</li> </ul>	<p>評価規準 <input type="checkbox"/> と評価方法 ( )</p>
<p>◇活動の見通しを持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何も無い教室だね。</li> <li>・集めてきたものを使って青くするのか。</li> <li>・どんな世界になるかな。</li> </ul>	<p>◎場がどのように青く変わったか確認できるよう写真を撮っておく。</p> <p>○事前に見つけた青いものを廊下の隅に集めておき、活動に対する意欲を喚起させる。</p>	
<p>集めたものを使って青の世界にしよう。</p>		
<p>◇材料を、置いたり、重ねたり、つなげたりしながら教室を青くしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マットを壁にたてかけると一気に青くできる。</li> <li>・ブルーシートをくしゃくしゃにすると波っぽさができるよ。</li> <li>・机にブルーシートを被せて青い置物にしてみよう。</li> <li>・青いビニールをつるして、風に揺れる様子を出してみよう。</li> <li>・色々重ねていくと、青色の違いが出て面白い。</li> </ul> <p>◇できた廊下の様子を鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初と比べてとても青くなったね。</li> <li>・初めと比べて何だかきれいな景色になった気がする。</li> </ul> <p>◇活動の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に青色のものがこんなにあるとは思わなかった。</li> <li>・他にも青いものがあるんじゃないか。</li> <li>・青の中にも様々な色があることがわかった。</li> <li>・他の色で同じ活動をするとうんな様子になるだろう。</li> </ul>	<p>○場や道具に対する配慮を忘れないように、教室も道具も最後にはもとに戻すことを伝える。</p> <p>○色水作りが提案された場合はバケツとペットボトルを用意しておく。</p> <p>○吊るす等、空間を意識した活動ができるようにハンガーを用意しておく。</p> <p>◎表すことに困っている児童には、青くなっていない場に連れていき、どんなことができそうか考えられるようにする。</p> <p>◎◎活動が落ち着いた児童には場全体を見させたり、場を見る視点を変えさせたりして工夫できる箇所がないか考えさせる。</p> <p>◎最初と最後の廊下の様子を画像でテレビに映し、どう変わったかわかるようにする。</p> <p>◎場の見方やとらえ方が広げられるよう、活動の中で見つけたことや感じたことを交流する。</p>	<p><b>発</b> 青のイメージについて、自分の知識や活動、友達との話し合いから発想を広げ、空間や場の変え方を考えている。</p> <p><b>知</b> 自分の感覚や行為を通し、空間を捉え、材料の動きやバランス、濃淡などの造形的な特徴を理解する。 （活動・作品・ワークシート）</p> <p><b>技</b> 青色のものを場の様子や自分が感じたことに合わせて扱い、置き方や重ね方、繋ぎ方など方法を組み合わせ、活動を工夫してつくっている。 （活動・ワークシート）</p> <p><b>鑑</b> 青で表された空間を鑑賞する中で、青色に対する自分の見方や感じ方を深めている。 （活動・ワークシート）</p> <p><b>主</b> 主体的に自分の思いついたことを場に表す楽しさを味わったり、友達と表現方法を話し合ったりする鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 （活動・ワークシート）</p>

場について

- 4階の渡り廊下の窓がある範囲を使用する
- 全長 約12m 幅 約4m 高さ2.4m 一人当たりの面積 1.4㎡

